

競技注意事項

1. 本大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項により実施する。
また、選手権種目(男女5000mW、リレーを除く)は、WRk 対象競技会である。WA 規則により実施される。
2. 招集について(招集所は競技場北側第4ゲート避難タワー下)
 - (1) 競技者は招集完了時刻までに招集所に集合し、チェックを受ける。その後、役員の指示に従い競技場に入場する。
 - (2) 招集時刻は次のとおりとする。

競技種目	招集開始時刻(点呼開始時刻)	招集完了時刻(移動開始時刻)
トラック 競技	競技開始30分前	競技開始20分前
投てき 競技	競技開始40分前	競技開始30分前
跳躍 競技	競技開始50分前	競技開始40分前
棒高跳	競技開始60分前	競技開始50分前

※競技者は、競技順序記載の該当する組の競技時刻に合わせて、チェックを受けること。

- (3) 招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。
 - (4) リレーのオーダー用紙は当該種目、第1組目の招集完了時刻1時間前までに、招集所に提出すること。
オーダー用紙は、招集所に準備する。
 - (5) 同時に2種目以上出場する競技者は、「2種目同時出場届」を招集所で受け取り、先に行われる種目の招集時に提出すること。(各ラウンドで提出すること。)
3. 番組編成について(レーン順・試技順)
トラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の各競技者の登録番号の左に数字で示す。
 4. トラック競技について
 - (1) スターターの合図は英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。
 - (2) ハードル競技を含む800mまでのトラック競技と4×100mRは予選をタイムレースとする。
 - (3) 3000m、5000mにおいて、1組20名を超える場合は、グループスタートを行う。
 - (4) 5000mWは、男女同時スタートとする。
 - (5) リレーチームは、同一クラブ・同一学校で編成された1チームであり、リレーメンバーは、リレーを含む選手権種目のいずれかにエントリーしていること。また、リレー競走においては、チームの出場者は同一のユニフォームを着用すること。
 5. アスリートビブスについて
 - (1) アスリートビブスの番号は、2024年度の日本陸連登録番号とし、各自で作成し胸背部に確実に付ける。トラック競技の腰ナンバーカードは主催者が準備する。
 - (2) 跳躍競技の出場者は胸背部のいずれか一方のみでよい。
 6. 用器具は競技場のものを使用するが、やりは検定後、持参のものを使用してよい。
やりの検定は競技開始1時間前にゴール側用器具庫で行なう。
 7. 競技場は全天候舗装である。また、競技用靴については、シューズに関する競技規則を適用する。
ただし、選手権種目以外のフィールド種目において、競技用シューズの靴底の厚さについての規則については適用外である。
 8. 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は下表のとおりにする。ただし、気象条件等により変更する場合もある。

競技	種別	練習	試 技								
			走高跳	男	任意 の 高さ	1.50	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80
	女	1.20	1.25	1.30		1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	
棒高跳	男	2.60	2.80	3.00		3.10	3.20	3.30	3.40	3.50	以降 10cm ずつ上げる
	女	2.00	2.10	2.20		2.30	2.40	2.50	2.60	2.70	

9. 三段跳の踏切板は、男子は11mと13m、女子は9mとする。
10. 新屋内走路を練習会場として開放する。
11. 更衣室は、更衣の利用のみとする。更衣を速やかに行い退出すること。
12. 競技結果等については、宮崎陸上競技協会 Mobile サイト (<https://www.miyariku.org/keitai/index.html>) に掲載する。また、競技場正面玄関前にも掲示する。
13. 表彰の実施について
 - (1) 選手権種目の1位にメダルと賞状、2・3位には賞状を授与する。
競技終了後、表彰を行うので、3位に入賞した選手は、雨天練習場に集合すること。
 - (2) 優秀選手賞として、男子1名、女子1名を表彰する。